

## 北里大学北里研究所病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	潰瘍性大腸炎患者における Bio-JAK 導入後の臨床経過と抗 $\alpha v \beta 6$ インテグリン抗体の関連の検討 (No. 23030)
当院の研究責任者 (所属)	渋井俊祐 (北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の目的	抗 $\alpha v \beta 6$ インテグリン抗体の力価が難治の経過と関連することが報告されているが、治療に対する有効性の予測因子となり得るかは明らかでは無い。本研究活動期 UC 患者において Bio-JAK 寛解導入時の抗 $\alpha v \beta 6$ インテグリン抗体がその後の臨床経過と関連するかを検討する。
調査データ 該当期間	2019 年 1 月から 2024 年 2 月 1 日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま 上記期間内に「生物学的製剤を使用する潰瘍性大腸炎、クローン病患者における網羅的解析 (No.19010)」、または「炎症性腸疾患の疾患活動性評価における LRG の有用性：国際多施設共同臨床研究 (No.22041)」に同意いただき、潰瘍性大腸炎に対してインフリキシマブ、アダリムマブ、ゴリムマブ、ウステキヌマブ、ベドリズマブ、トファシチニブ、フィルゴチニブ、ウパダシチニブ、ミリキズマブを使用した方</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、血液検査、便検査、内視鏡検査、腸管エコーデータを利用する 保存血清を用いて抗 <math>\alpha v \beta 6</math> インテグリン抗体、LRG を測定する</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
利用又は提供を開始 する予定日	2023 年 12 月 15 日
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理される。
データの利用に 同意されない場合と その申し出の期限	申し出期間： 2024 年 2 月 1 日まで
お問い合わせ先	電話：03-3444-6161 担当者：渋井俊祐
備考	